令和6年度3月運営状況

【利用状況】

- ① 月末登録者 27名 利用延べ人数 821名 稼働率 91.3% 長期宿泊者 8名。宿泊 258名/279名、通所 182/279名、訪問 363件
- ② 新規登録者3名、登録解除1名(入院1名) 入院により1名が登録解除。居宅のケアマネージャーより相談あり2名、グループホームから在宅復帰した方1名が登録。自立度の高い方の登録が多く平均介護度は軽度になっている傾向。
- ③ 更新申請2名、認定調査の立ち合いをし、自宅や施設での生活状況、生活課題等について伝える。施設を利用したことで状態も安定しており介護度が下がっている。現在登録されている方で状態の低下が見られている方はいない状況、区分変更申請は無し。

【プロセス】

- ① 事故対策についてはヒヤリハット 26 件、事故 1 件であった。ヒヤリハット報告書は多く出ているので、事故につながらなよう危機管理意識、緊張感を持って対応していくよう再周知する。
- ② 感染症についても体調確認、予防策を講じながら実施、職員、利用者共に感染は無し。感染報告も特になかったが今後も継続し対応していく。
- ③ 第6回運営推進会議

3/26 運営推進会議を開催、介護保険課、在宅介護支援センター職員の 2 名が参加。 ご家族、利用者、区長は都合により欠席であった。当施設の事業内容について報告、 地域の介護・医療連携について話があり、事業所としても今後医療ニーズに対応できるよう育成面で対応していきたいことを伝える。

4)石岡市集団指導

令和6年度の他事業所の実地指導の結果について報告がありました。事業所として 見直しが必要な点もあり改善の参考にしていく。

⑤自衛消防訓練

3/17 避難訓練、消火訓練を実施。通報装置、消火器の使用方法について説明し、万が一の際に迅速に対応できるよう指導する。

3/25 の非常呼集訓練はスムーズに連絡が出来ました。緊急時対応ができるよう意識づけを継続。

3月の行事:ひな祭り・観梅

【人材育成】

- ① 研修参加状况
 - 介護支援専門員実務研修 1 名 ・ LIFE について 1 名
 - ・バーセルインデックス研修 1 名

②職員育成

日直制の導入により担当業務への責任性が見られるようになっている。自主性、考動力が あがり利用者支援につながるよう継続していく。

令和7年度4月運営状況

【利用状況】

- ①月末登録者 27 名 利用延べ人数 796 名 稼働率 91.5% 長期宿泊者 8 名。宿泊 223 名/270 名、通所 198/270 名、訪問 326 件
- ②新規登録者2名、登録解除2名(入院1名)

入院により 1 名が登録解除。在支、家族より相談があり 2 名が新規登録しました。その他包括、老健施設より利用相談あるが、入院中の方が 2 名いた状況で退院の可能性もあったため登録には至らず。

③介護保険更新が3月1名、4月1名。認定調査では自宅や施設での生活状況、生活課題、認知症状等について報告。

現在登録されている方で状態の変化が見られている方はいない状況。介護保険区分変更申請は無し。

④加算については4月より生活機能向上連携加算が算定不可となる。

4月の行事:お花見・ドライブ

【プロセス】

- ①事故対策についてはヒヤリハット 28 件、事故 3 件であった。訪問先で の服薬確認 漏れ、転倒、車両事故といずれも重大事故につながるものである。服薬に関してはなぜ なぜ分析から対策を検討し個々に服薬に対する危機管理について考えてもらう機会を作る。ヒヤリハット報告書は多く出ているので、事故につながらないよう危機管理意識、緊張感を持って対応していくよう再周知する。
- ②感染症については体調確認、予防策を講じながら実施、職員、利用者 共に感染は無し。感染報告も特になかったが今後も継続し対応していく。
- ③生産性向上

訪問サービスの情報共有についてはクラウド上で確認し、サービスの漏 れが無いよう 実施している。訪問した際の記録もファイリングしたことで状況確認ができるようになっている。

4月の行事:お花見・ドライブ

【人材育成】

- ①令和7年度事業計画、法令遵守、処遇改善手当についての研修に全職員が参加。施設 方針や事業所の行動計画に沿って取り組んでいくよう確認していきます。
- ② 人事考課について

職員の育成のため情意考課、能力考課について面談を行う。個人の目標についての確認、利用者サービス向上を図り適切な運営をしていくため指導も含め話し合いを行いました。

③職員育成

新規·中途採用職員研修 1名 事業計画·倫理法令遵守·処遇改善手当研修 13名 介護技術考査試験 1名 -----

会議名:国府あおい 令和7年度第1回運営推進会議 議事録

日時:令和7年5月28日(水曜日)14:00~14:30

場 所:国府あおい 事務室

参加者:石岡市介護保険課職員 在宅介護支援センター職員 利用者代表 施設看護師 管理者

欠席者:利用者ご家族 地区代表(区長)

記録者:井川 朋孝

運営状況報告書に沿って説明して話をしていく。

(別紙 運営状況報告書参照)

3月・4月の利用状況・行事関係・リスクマネジメント・感染症について報告

(質疑応答) その他

1 人暮らしの方の支援について

Q・身寄りのない方もおりますか?

A・親族はいますが音信不通となっているため、関わりが無い状況の利用者がおります。ご本人が入院した際の手続きや契約等の対応も難しい状況なので今後民間の身元保証をしてくださる所に相談してみたいと思います。

生産性向上の取り組みについて

- Q・事業所としてどのような取り組みを実践していますか?
- A・訪問サービスを利用されている方が多くいます。訪問先での統一したサービスを漏れなく行うため情報共有のため実施記録のファイリング、訪問先でのサービス内容についてクラウド上での情報共有を図っています。

ご利用者代表より(現在利用してのご意見)

・通いサービスを週2回利用しています。運転ができないので受診や買い物の送迎もお願いしています。一人暮らしなので何かあったときは相談して、対応してもらっているのでとても安心です。

【管理者より】

令和7年度第1回の運営推進会議にご参加いただきありがとうございます。本年度におきましても施設の運営について皆様のご意見等をいただきながら、地域の社会福祉に貢献していきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

今回地域住民やご家族様にも運営推進会議への参加依頼をしましたが、所用のため欠席となっています。地域密着型施設として地域との関係性を向上できるよう今後も情報発信して行きたいと思います。

現在登録されている方は28名、ご利用される方が少しでも安心して地域で暮らせるよう支援してまいりたいと思います。

会議は2カ月ごとに開催しますので、次回は7月を予定しております。次年度もご出席のほどよろしくお願いいたします。本日はお忙しい中ありがとうございました。